

# 船舶

造船・海洋開発

**7**

JULY

First Published in 1928 — 1982 Vol.55 / No.610

コンテナ船“早川丸”／船用燃料油の低質化の現状と見通し／連載・船殻設計の理論と実際／14回OTCレポート



津製作所で竣工した70,000m<sup>3</sup>型LPG運搬船“龍田丸”



**日本鋼管**

新造船の紹介/New Ship Detailed

南アフリカ航路コンテナ専用船“早川丸”……………三菱重工業神戸造船所造船設計部…16  
 Super Rationalized Container Ship “HAYAKAWA MARU” Mitsubishi Heavy Ind. Co. Ltd.

“早川丸”建造基本計画の裏話……………23

船用燃料油の低質化の現状と見通し……………編集部…26

連載/船殻設計の理論と実際<3>梁の設計(2)……………間野正己…32

連載/液化ガスタンカー<49>……………恵美洋彦…40

カーニバル・クルーズ・ラインズの新造客船“トロピカル”……………49

海洋開発

第14回OTCレポート……………西嶋孝雄…57

海洋構造物<4>海洋土木関連機器……………芦野民雄…61

新艇紹介/高速漁業取締船“はやかぜ”……………日本飛行機…66

IMCOレポートNo.7/第15回訓練当直基準小委員会ほか……………13

異常海難防止システムの総合研究開発……………運輸省…25

海外事情/“RW39”クラス多目的貨物船……………31

NKコーナー……………65

1982年3月末現在の造船状況……………75

ニュース・ダイジェスト……………78

特許解説/Patent News……………80

表紙/LPG船“龍田丸”

日本鋼管津製作所で56年4月起工、同7月進水、57年3月29日竣工した本船は日本郵船所有の低温常圧式70,000m<sup>3</sup>型LPG船である。

主要目:全長/224.50m、垂線間長/214.00m、巾/32.20m、深さ/22.00m、満載吃水/10.978m、総トン数/43,146.65t、主機関/B&W 7 L67GFCAディーゼル、連続最大出力/15,200PS×123rpm、試運転最大速力/16.43kt、航海速力/15.35kt。